

植花夢 ~速報版

/新図書館 OPEN への道~

別府青山高校図書館

2014年12月11日発行

〈第5号〉

👉 読書会を終えて

11月20日(木)7限目に1・2年生を対象に読書会を行いました。

2年生は昨年度に続いて2回目の読書会でした。1年生は読書会をするのは今回が初めてという生徒がほとんどでしたが、色々なことを考え学べた時間になったのではないのでしょうか。今回は各クラスから出た感想を紹介します。(2年生は裏面にあります)

1年1組 Iさん

『永遠の出口』は書かれていない登場人物の気持ちが多くあり難しい話だった。そのため意見が読書会で出ることになっていましたが、全員それぞれの思う意見を出して、ちゃんと読書会が出来たと思います。出た意見は自分と違い、そんな考えもあるんだなと面白く感じました。

1年2組 Mさん

ただ本を読むよりも、その本の中の人物の気持ちになって色々な事を話し合えた。一人一人同じ質問なのに答えが違って、「あっ、こういう考え方もあるのか」という新たな発見もあって、すごくいい話し合いになった。本を読んだ後にこういうことをすると、深くその作品にふれることができると知った。



1年3組 Oさん

難しいと思った。子どもと大人で考えることは違うと思うし、子どもなりの友達同士のルールも口には出さないけど、きっとあると思った。難しい質問が多くて、みんなそれぞれ思っている事も少し違うんだな、と思った。いろんな意見が聞けてよかったと思う。

1年4組 Dさん

読書会をやって、前読んだ時よりもさらにこの物語を深く理解できるようになりました。自分だけで疑問に思っていたことも、こうして読書会で話し合うことで、自分が考えていなかった考えを聞くことができ、とてもためになりました。

👉 読書会を終えて～2年生の感想～

2年1組 Sさん

『マジック・アワー』の感想

3人の関係がとても面白い。いろいろな人の立場から物語を考えられる話で、興味がわいた。この作者の作品をもっと読みたいと思った。

読書会の感想

話し合いからとても盛り上がり、特にグループ発表では、面白い意見がたくさん出て楽しかった。他の人の意見を聞くと物語がさらに面白くなるんだなあと思った。



2年3組 Aさん

『マジック・アワー』の感想

陰で努力していた黒崎を知り、やっぱり努力しないで能力が高い人なんていないんだなあと改めて思った。

読書会の感想

一冊の本をこんなに時間をかけて読んで、みんなで意見を出し合うことはないの、心の芽ばえプリントを書くのは大変だったけど、みんなの意見が聞けて良かった。

2年2組 Sさん

『マジック・アワー』の感想

これから先を予想できる終わり方で、とてもよかった。山下も含めた4人の人間模様が面白かったです。なので、ぜひ、山下も込みで続編が読みたいです。

読書会の感想

Tさんの意見が斬新で面白かったです。「将来二人が飲み仲間になる」というのは、とてもよいと思います。Yさんの萩原が勝って筒見と…という考えも他の人になく、新しい感じでした！！読書会楽しかったです！



2年4組 Sさん

『マジック・アワー』の感想

いろいろと想像を膨らませられる作品だと思いました。黒崎と筒見と萩原の三角関係もあえて深く明言しないことで、その後の話を想像することができ、面白いと思いました。

読書会の感想

『マジック・アワー』のタイトルの理由は、みんなそれぞれ解釈がありそうで気になります。Rさんの「心情を表している」という解釈が印象的でした。学生の話だと、みんなとても現実的に考える事ができ、話し合いが深まりました。